

先生各位

## 検査実施料新設項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび保医発 0430 第 1 号にて検査実施料が新設されましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《適用日》 平成 22 年 5 月 1 日より適用

《新規収載項目》

検査項目	実施料・判断料区分	医科点数表区分
	注 釈	
血清中抗 RNA ポリメラーゼ抗体	170 点 免疫学的検査 (144 点)	「D014」自己抗体検査の「10」に準じる
	血清中抗 RNA ポリメラーゼ抗体 ア 血清中抗 RNA ポリメラーゼ抗体は、「10」の抗 Scl-70 抗体に準じて算定する。 イ びまん性強皮症の確定診断を目的として行った場合には、1 回を限度として算定できる。 ウ イの診断において陽性と認められた患者に関し、腎クリーゼのリスクが高い者については治療方針の決定を目的として行った場合に、腎クリーゼ発症後の者については病勢の指標として測定した場合に、それぞれ 3 月に 1 回を限度として算定できる。	

《検査法追加項目》

検査項目	実施料・判断料区分	医科点数表区分	追加された検査法
	改正後の注釈		
ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP)	150 点 生化学的検査 (144 点)	「D007」血液化学検査「30」	ラテックス凝集法 ラテックス免疫比濁法
	ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP) 「30」のヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP) は ELISA 法、免疫クロマト法、ラテックス免疫比濁法又はラテックス凝集法により、急性心筋梗塞の診断を目的に用いた場合のみ算定する。 ただし、ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP) と「30」のミオグロビンを併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。		